

やおつ



社会福祉法人 八百津町社会福祉協議会

岐阜県加茂郡八百津町八百津3836番地3

TEL 0574-43-4462 FAX 0574-43-2199

<http://www.shakyo.or.jp/hp/982/>

# 福祉だより



中組いきいきサロン(伊岐津志) 手を使った頭の体操にチャレンジ

- 🎏 平成30年度事業・決算報告、令和元年度事業計画・予算
- 🎏 社会福祉協議会の新役員が選任されました。
- 🎏 ちょっとカフェ開催、しおなみ苑からのお知らせ、福祉に関するクイズ
- 🎏 介護職員初任者研修を受講してみませんか 等



この広報紙は、共同募金の配分を受けて発行しております。



# 平成30年度事業・決算報告

(カッコ内は参加、利用者数、利用回数、相談件数)

## 組織運営

- ・理事会3回、評議員会3回、正副会長会1回 開催
- ・会員の拡大と財源確保(会費収入4,701,400円)

## 企画・広報

- ・第4期地域福祉活動計画の策定
- ・広報誌「やおつ福祉だより」の発行(4回、125号～128号)
- ・福祉映画会開催「この世界の片隅に」を上映(約200名)



福祉映画会

## 介護事業

- ・訪問介護事業(訪問介護77名、介護予防23名、7,915回)
- ・居宅介護支援事業(ケアプランの管理50名、462件)
- ・介護保険外サービス(1名、1回)
- ・要介護認定調査(18名)

## 高齢者福祉

- ・ひとり暮らし老人等の内、希望者へ月2回食事サービス(57名、1,201食)
- ・寝たきりの方へ布団乾燥サービスを実施(15名)
- ・男の料理教室の開催(はじめてコース6名、チャレンジコース5名)
- ・赤十字奉仕団の協力により一人暮らし高齢者、高齢者世帯へ給食サービス(1,852食)
- ・ねたきり老人等へ福祉機器の貸出し(ベッド3名、車いす29名、車いす搭載軽自動車31回)
- ・在宅介護者のつどいを開催(2回ハーバリウム講座体験、会食、座談会 延べ20名)
- ・多世代交流事業(八百津小学校児童14名、高齢者20名)

## 障がい者福祉

- ・障がい者在宅生活自立支援事業(4名、301回)
- ・重度心身障がい者への交通費の助成(85名、2,169枚)
- ・目の不自由な方へ町広報などの音訳サービス(2名)

## ボランティア活動の支援

- ・ボランティア講座、体験の開催
  - ①サマーボランティアスクールの開催(3日間、受講者延べ34名)
  - ②出張ボランティア講座の開催(12回、295名)
  - ③ワークキャンプ事業によるボランティア体験 錦津学童クラブ(1名)
- ・福祉協力校及び福祉協力園の指定及び活動費の助成(町内全保育園、小・中・高等学校)
- ・ボランティア活動者へ保険加入料の助成、活動器材等の貸出し
- ・ボランティア団体支援(3団体へ活動費の助成)
- ・おしゃべり隊活動支援
- ・支えあい互助組織「チョコっと」活動支援 サポーター派遣回数83件
- ・坂祝町ボランティア団体と八百津町ボランティア団体との交流会 参加者14名
- ・地域のみまもり活動ボランティア「みまもり隊」設立、活動開始12/14～ 隊員37名
- ・豪雨災害により被災した関市上之保・武儀地区で職員が被災地支援・災害ボランティア活動(5名延べ6日間)



サマーボランティアスクール

## 相談事業

- ・心配ごと相談所の開設(常設 36件)
- ・無料法律相談所の開設(6回 27件)
- ・年金・労働問題相談所(1回 2件)

## 児童福祉

- ・育児支援事業（満1歳までの乳児に育児用品購入費助成 43名）
- ・おもちゃ病院の開設（14名、おもちゃ 28個）
- ・学童保育事業事務
- ・新入学児童お祝い事業  
（町内の小学校に入学する全ての児童に記念品贈呈 69名）
- ・産前産後ヘルパーについての相談 2名

## 母子・父子福祉

- ・仲よし親子のつどいをユニバーサルスタジオジャパンで開催  
（園児・小・中・高校生11名、大人5名）

## 地域福祉活動

- ・民生児童委員、福祉協力員との協力・連携強化  
民生児童委員と福祉協力員の研修会及び地区別懇談会の開催  
研修：小松尾 京子先生の講演「支えあい活動を活かした地域づくり」
- ・福祉活動推進員との連携
- ・ふれあいいきいきサロン活動支援（町内39カ所）
- ・地域福祉活動団体活動支援（6団体）
- ・地域の憩いの場づくりの推進
  - ①ボランティアとともにホッとカフェ、ホッとカフェ和知を開催
  - ②久田見地区で「くたみんカフェ」を開催（来場者延べ1,187名）
  - ③多世代交流事業を「くたみん」で開催  
老人クラブ有志と子どもとのふれあい事業（流しそうめんを開催 約30名）  
ママカフェ 園児・小学生8名、保護者7名  
芋煮会 約90名
- ・ひとり暮らしの高齢者等訪問事業 延べ31回

## 援護活動

- ・生活福祉資金活用指導（借入者 4世帯4件）
- ・生活一時資金の貸付（借入者 3世帯）
- ・日常生活自立支援事業 3名
- ・日常生活自立支援事業利用料の助成 2名
- ・困窮者への食糧支援のために提供いただける食品の募集

## 共同募金運動への協力

- ・共同募金（赤い羽根募金・歳末たすけあい募金）3,802,611円

## 基盤強化

- ・運営基金 平成30年度末積立額 66,017,067円

## その他

- ・熊本地震災害義援金の受付（累計額 927,956円）
- ・7月岐阜県豪雨災害義援金の受付（累計額 125,545円）
- ・7月豪雨災害義援金の受付（累計額 30,455円）
- ・北海道胆振東部地震義援金の受付（累計額 57,355円）
- ・いきいきサロン運営器具の貸出し（マイク、レクリエーション用具等）
- ・福祉関係器材（点字版・白杖 等）及びDVDの貸出し
- ・福祉関係者及び団体の活動援助



おもちゃ病院



多世代交流事業



みまもり隊



# 決算の概要

単位：千円

収入 92,514,908円  
支出 91,752,097円  
差引残額 762,811円



※詳細につきましては、本会ホームページをご覧ください。

## 善意のともしび

(敬称略、順不同)

平成31年3月12日から令和元年6月25日までの間に次の方々から尊い善意をお寄せいただきました。寄せられた善意は、その一部を高齢者・障がい者・児童福祉事業等に使用させていただく他、万一の大規模災害等に備え運営基金へ積立てさせていただきます。

### 社会福祉のために

須崎 寛之 (石 畑) 100,000円

### 香典の一部を

#### ○自宅で暮らす高齢者の方などに対する介護事業に

伊佐治泰宏 (中盛西)	100,000円 (亡母 みきへ 87歳 平成31年1月22日亡)
岩井 一義 (中 野)	100,000円 (亡母 かよ子 77歳 平成31年3月 5日亡)
土屋 善裕 (八・八幡)	100,000円 (亡父 弘 之 85歳 平成31年3月25日亡)
立川 敏子 (木 野)	100,000円 (亡夫 利 正 95歳 平成31年2月18日亡)
渡邊 吉啓 ( 楳 )	100,000円 (亡母 郁 子 95歳 平成31年2月21日亡)
青山 直希 (野上上)	100,000円 (亡父 貞 夫 89歳 平成31年4月19日亡)
伊藤 千晶 (中盛東)	100,000円 (亡父 設 郎 84歳 平成31年3月18日亡)
伊藤 成治 (野上上)	100,000円 (亡母 美津枝 99歳 令和元年5月 1日亡)
各務 博 (諸 田)	100,000円 (亡母 みつ子 87歳 平成31年4月 9日亡)
井戸 明子 (中盛東)	100,000円 (亡夫 清 正 71歳 令和元年6月 4日亡)

### フードバンクへ

匿名 海苔等

### 車いすを

柘植のり子 (十日神楽) 1台

※この車いすは、町内の方への貸出しや、サマーボランティアスクール等の福祉学習・体験活動に活用させていただきます。



# 社協新役員の紹介



任期満了に伴い、評議員会において新しい役員（理事10名・監事2名（任期 令和元年6月24日～令和3年6月開催の定時評議員会終結まで））が選任されました。

## 就任のごあいさつ

会長 瀬 瀬 秀 行



このたび、6月25日に開催されました理事会において、八百津町社会福祉協議会会長を拝命しました。就任に際しまして、職責の重大さを痛感し、身の引き締まる思いであります。

さて、福祉を取り巻く環境は年々変化しており、少子高齢化の進行・人口の減少、生活形態や価値観の変化などによって社会的孤立の問題や経済的に困窮する世帯への対応など、公的なサービスだけでは解決できない問題が増加して参りました。

そうした中、住民の方々が互いに支え・助け合い、住み慣れた地域で自分らしく暮らしていける地域共生社会の実現が求められています。本会は、「やさしい気持ちおもいやりの気持ちで つながるまち」を目指し、地域福祉を推進する民間福祉団体として少しでも皆様方に寄り添いお役に立てますよう役員・職員一丸となって精一杯努力を重ねて参りたいと存じます。

どうぞ今後とも格別なるご指導・ご協力を賜りますと共に、皆様も是非お気軽にお立ち寄りいただきますようお願い申し上げます。



副会長

飯田 守継

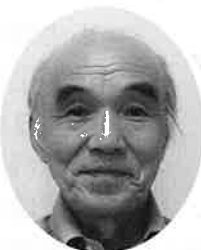
（元坂祝町社会福祉協議会事務局長）



副会長

大脇 富江

（元デイサービス施設長）



理 事

山口 瑞信

（民生児童委員協議会会長）



理 事

佐藤 孝充

（医 師）



理 事

鈴木由美子

（元民生児童委員協議会副会長）



理 事

柘植 史一

（元郵便局長）



理 事

瀬瀬かま子

（赤十字奉仕団委員長）



理 事

藤本 清久

（町健康福祉課長）



常務理事

永田 昭尋

（社協事務局長）



監 事

金井 三郎

（元民生児童委員協議会会長）



監 事

鈴木 尚武

（元十六銀行勤務）

また、本会評議員17名の内、次の9名の方が各団体の代表者の交代等に伴い、補欠評議員に委嘱されました。任期は、令和元年6月4日から令和3年6月開催の定時評議員会終結までとなります。

（敬称略）

佐合 雄治（地区自治会長会長）	渡邊 弘之（地区自治会長会長）	森 直樹（校長会代表）
小倉 美孝（ 〃 ）	佐々木敏和（ 〃 ）	山内 恒治（ありがとサン八百津代表）
瀬瀬 勝利（ 〃 ）	柘植 清貴（ 〃 ）	永田 剛朗（連合遺族会会長）

# 令和元年度事業計画

## 法人運営

- ・ 会員の募集
- ・ 理事会、評議員会、正副会長会の開催
- ・ 評議員選任・解任委員会の開催

## 共同募金運動



- ・ 共同募金  
(赤い羽根募金、歳末たすけあい募金)
- ・ その他の募金(災害義援金の募集等)

## 介護保険事業等

- ・ 訪問介護事業(ホームヘルパーの派遣)
- ・ 総合事業における訪問型サービス(介護予防)
- ・ 居宅介護支援事業(ケアプランの作成)
- ・ 身体、知的障がい者、精神障がい者の方に対する居宅介護等事業
- ・ 障がい者移動支援事業



## ボランティアセンター事業

- ・ ボランティア活動の普及・啓発
- ・ サマーボランティアスクールの開催
- ・ ワークキャンプの開催
- ・ ボランティア団体リーダー交流、研修会の開催
- ・ ボランティア活動者の活動支援
- ・ ボランティア活動保険加入料の助成
- ・ 災害ボランティア研修会等の実施



## 地域福祉事業・企画広報

- ・ 広報紙「やおつ福祉だより」の発行
- ・ 社会福祉大会の開催
- ・ 社会福祉協議会パンフレットの発行
- ・ 福祉総合相談の実施(随時受付)
- ・ 無料法律相談所の開設  
(4・6・8・10・12・2月に実施)
- ・ 年金・労働問題相談会の開催
- ・ 生活困窮者に対する支援
- ・ 日常生活自立支援事業
- ・ 地域の支え合い体制づくりの推進
- ・ チョコッと支え合い活動の推進

- ・ 小地域福祉活動の推進
- ・ 民生児童委員、福祉協力員、福祉活動推進員との協力、連携
- ・ ふれあいいきいきサロン活動の推進
- ・ 地域の憩いの場づくりの推進
- ・ 多世代交流の推進
- ・ 福祉に関するDVD等の貸し出し
- ・ 戦没者合同追悼式の開催
- ・ レクリエーション器具等の貸出し
- ・ 福祉関係者及び団体の活動支援
- ・ 地域の見守り活動の推進



## 高齢者・障がい者・児童等福祉事業

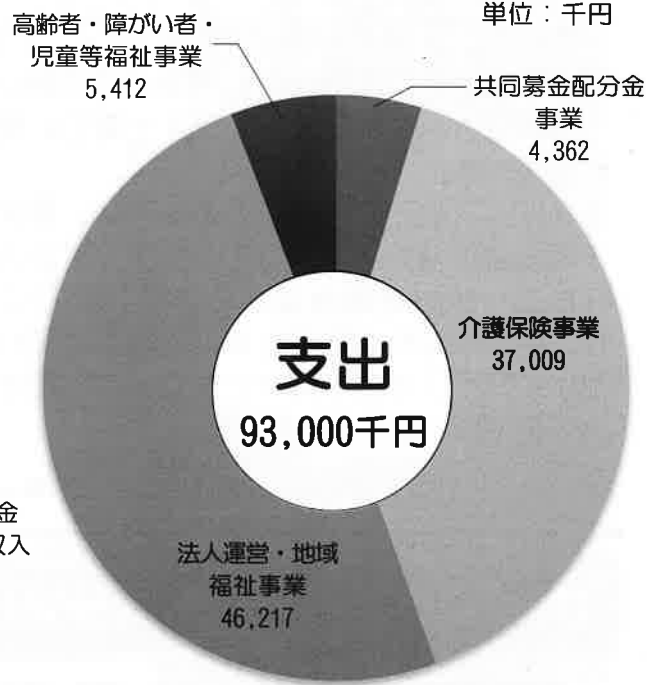
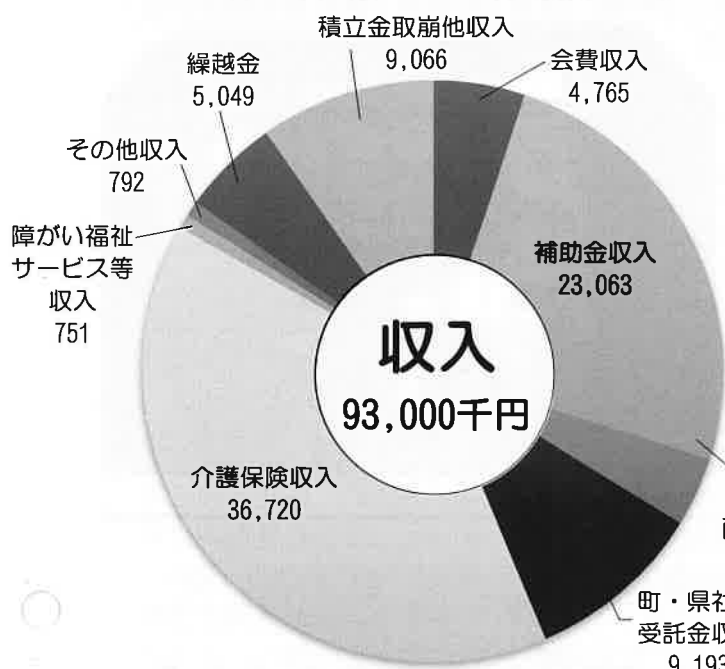
- ・ 重度心身障がい者等へ通院費の助成
- ・ 目の不自由な方へ広報等の音訳サービスの実施
- ・ ひとり暮らしの高齢者等訪問事業
- ・ 寝たきりの方へ布団乾燥サービス
- ・ 車いす、松葉づえ等福祉用具の貸出し
- ・ 車いす搭載自動車(きぼう号)の貸出し
- ・ 育児用品等購入費助成事業
- ・ 福祉協力校、協力園の指定(町内の全学校、全保育園)
- ・ ひとり暮らし高齢者、高齢者世帯等へ食事サービス実施
- ・ 介護者のつどいの開催
- ・ 介護職員初任者研修の開催



- ・ 男の料理教室の開催
- ・ 新入学児童お祝い事業
- ・ おもちゃ病院の開設
- ・ おもちゃドクターの養成
- ・ 仲よし親子のつどいの開催
- ・ 生活福祉資金の活用指導
- ・ 生活一時資金の貸付
- ・ らく楽トレーニング講座・らく楽自主トレーニング等の開催
- ・ 産前・産後ヘルパーの派遣
- ・ 食料支援の仕組みづくり

# 予算の概要

単位：千円



※詳細につきましては、本会ホームページをご覧ください。

## 皆さまからお寄せいただく会費は、地域福祉の貴重な財源です

○会費は次の事業の財源に使わせていただきます。

地 域 福 祉 の た め に	いきいきサロンへの活動費の助成 地域における支えあい活動、みまもり活動の推進 地域の憩いの場づくりの推進 多世代交流事業、福祉講演会の開催 他	2,180千円
児童・母子父子福祉のために	乳児が使う育児用品の購入費の助成 産前・産後ヘルパーの派遣 子どもを持つお母さんを対象としたママカフェの開催 壊れたおもちゃを修理するおもちゃ病院の開設 他	553千円
高齢者・障がい者福祉のために	ひとり暮らし高齢者・高齢者世帯等への食事サービス 目の不自由な方へ広報等の音訳サービス 車いす・介護用ベッド、車いす搭載車両の貸出し 赤十字奉仕団の協力による給食サービス 他	1,195千円
ボランティアの活動の推進のために	ボランティア団体への活動費の助成 災害ボランティア活動に関する研修会の開催 ボランティア活動保険の加入料助成 他市町村のボランティア団体との交流会の開催 他	622千円
そ の 他	生活一時資金の貸付 男の料理教室の開催 新たな福祉課題に対する調査・研究 他	215千円

# ちょっとカフェが開催されています!



木野公民館で味屋、木野、竹井の方の憩いの場「ちょっとカフェ」が毎月第1土曜日に開催されています。

5月4日に開催されたカフェでは、集まった30名ほどの皆さんが、ボランティアの方が入れたコーヒーを飲みながら八百津祭りのことや、年号が変わったことなど話題が途切れることなくワイワイガヤガヤと楽しいひと時を過ごされました。



## 〈しおなみ苑からのお知らせ〉

### 不要になった着物をお譲りください!

皆さんのご家庭にもう着なくなった着物や浴衣、羽織等がありませんか?

しおなみ苑では、そうした着物をお譲りいただき、それを元に小物やリサイクル商品を作り地域交流や社会貢献ができるよう取り組んでいます。お譲りいただける場合ご自宅まで取りにお伺いします。またご自宅にある着物の解体作業(着物のほどき、洗濯、アイロンがけ等)のみもお引き受けします。

※解体のみの場合1着につき300円の活動費をいただきます。

詳しくは、しおなみ苑(Tel 42-0005)までご連絡ください。



## 福祉に関するクイズにチャレンジ♪

※前号の解答

Q.1 エレベーターの中にある大きな鏡はなんのためにある? A~Cの中から選んでみよう。

- A 髪の毛や洋服など身だしなみを整えるため。
- B 車いすの人が後ろ向きで出るとき、後方を確認するため。
- C 狭いエレベーターの中を広く見せるため。

答え: B

Q.2 盲導犬が仕事中に体につけているものはなんでしょう?

- A 首輪
- B ハーネス
- C 盲導犬のシンボルマークの洋服

答え: B

Q.3 耳の不自由な人が手を使ってする話はなんでしょう?

- A 口話
- B 手話
- C 点字

答え: B

Q.4 道でみかけるブロックは なんのためにあるでしょう?

- A 道をきれいにするため。
- B 転ぶのを防ぐため。
- C 目の不自由な人が安全に歩くため。

答え: C

盲導犬が体につけている  
どうわ  
白い胴輪をハーネスという。

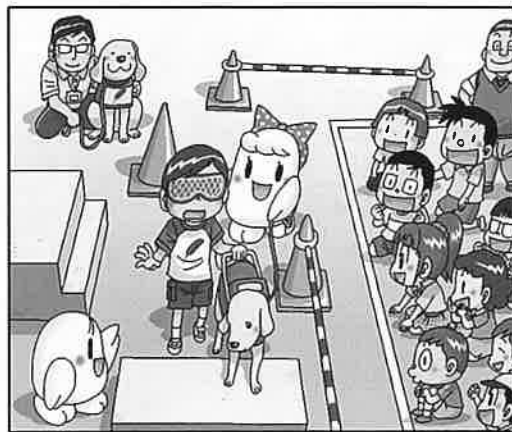
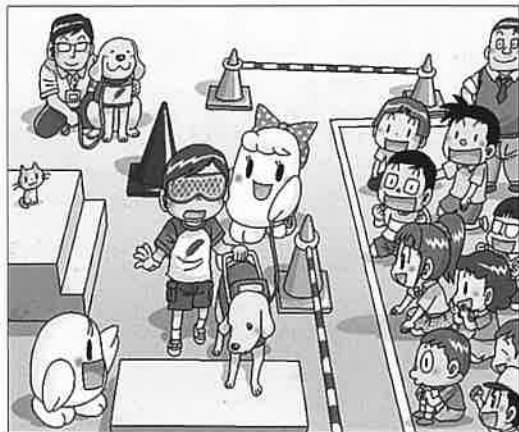






## 脳を元気に！脳トレコーナー♪

間違いさがしに挑戦してみよう。下の2つの絵には7つ違う場所があるよ！どこかわかるかな？（※ 回答は次回の福祉だよりに掲載します。）



## 高齢者体験（福祉協力校事業）和知小学校 5年生 25名

初めに、自身が高齢者になった時のことを想像し、高齢者についてのイメージや大変だと思うことについて考えてもらいました。

その後、ゴーグルや手足首に重り等の装具を着けて、幅の狭い場所や階段を歩いたり、靴の履き替え、文字書きなどを行い、目や手足の動きの不自由さについて体験しました。

今後は認知症についての学習、実際に地域の方との交流を通じて、福祉への理解と関心を更に深めていく予定です。

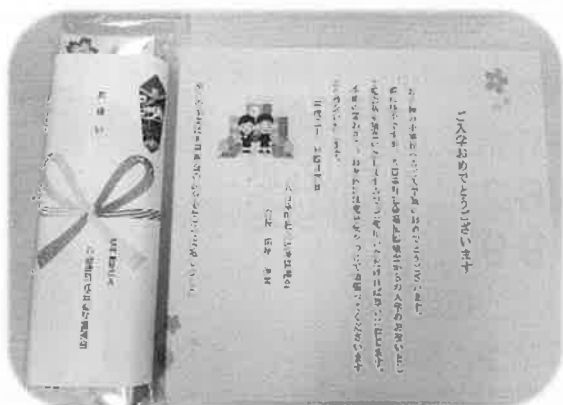
～体験を終えた児童からの感想～

- ・少し歩いただけで腰が痛くなってきた。
- ・身体が重くて、いつもより動くのが大変だった。
- ・目の見え方と範囲がいつもと違い、見づらかった。



## 新入学児童へお祝い品贈呈

町内の5つの小学校に入学した新1年生にささやかなお祝いとして、文房具を贈呈しました。今年度は78名が元気に入学されました。（共同募金配分金事業）



# 介護職員初任者研修を 開催します。



(旧ホームヘルパー2級講座)

八百津町社会福祉協議会では、地域や家庭の介護力アップを目的に介護の基礎について学ぶ「介護職員初任者研修」を下記のとおり開催します。

介護の仕事を目指す方、家庭での介護や自分の介護予防、地域でのボランティア活動に役立てたい方、まずは、お気軽にお問い合わせください。

## 《募集内容》

募集定員

八百津町内の方優先

**20名**

募集対象

義務教育を修了した15歳以上で、心身ともに健康な方ならどなたでも受講いただけます。外国人の方も受講できます。

受講期間

**7月27日(土)～11月30日(土)** (詳しくは社協までお問い合わせ下さい)  
基本的に9:30～16:30 (昼休憩1時間)

受講料

**68,000円** (税込)

※この研修を修了された方に対し、本会から町内外を問わず2万円を助成します。(母子世帯の方、学生の方は4万円)

会場

**福祉センターゆうゆう** (町ファミリーセンター裏)

申込締切

**7月10日(水)まで**

※町外の方は、7月11日(木)までに受講いただけるか連絡します。

主催・問い合わせ先

**八百津町社会福祉協議会**

**TEL 0574-43-4462**

**FAX 0574-43-2199**



担当 林

(指導担当 高木アカデミー)

